

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Tel:045-894-7474

近況報告

ZFCの皆様、大分ご無沙汰をしています。先日久しぶりに大越さんからいきなりの電話がありZFC通信の原稿依頼がありました。足の遠のいている私が何を書いてよいものか苦しんでいます。

とりあえず私の現状を書くことにしました。昨年までは団地の役員や農業ボランティアの役員と忙しくしていましたが今年はようやく降りることができそうです。しかし農家との付き合いが長くなってしまい土曜、日曜はほとんど農家が経営している収穫体験農園の手伝いをして借り手の一般の方に、土造り、種まき、苗造り、収穫までの指導を行いその他は果樹園の梨、ぶどう、みかん、梅等の年間を通しての管理の手伝いをしています。

昔の農家は家族全員で農作業をしていましたが最近の子供たちはサラリーマンになって後を継がない後継者不足の農家が多くみられます。特に深刻なのは果樹農家です。梨等は花が咲けば天候を見て花粉付け、摘粒、ぶどうの場合、房造り、袋かけ等があり、これらの作業はそれぞれの合った時期に一気にやらないと品質にかかわる問題になります。そこで横浜市と共同で援農コーディネーター事業を立ち上げ困っている農家に会員を応援に送り込むことも行っています。

また個人的にはシルバー植木班に登録をして主に金沢区を中心に活動、それと仲間一緒に共同で、日吉、川崎を中心に庭木の手入れを家主さんと相談しながら私の考えや意見をアドバイスして作業を進め生垣の手入れ、草刈、庭木の剪定、樹木の伐採、竹垣作りと街の植木屋と同じようなことをしています。定年後、何をしようか考えたとき、自然とかかわる何かをしたい、それがZFCから始まり現在に至っていると思います。今までやってきたことが何一つ無駄でなかったと確信をしています。これも皆様のおかげと感謝をしています。

宮田靖雄

1. 2013年2月の主な活動報告

- ①1月22日(水) 10名 SF準備
- ②1月26日(土) 19名 シラカシ伐倒, 炭材作り、伐倒材の運搬
雑誌「百歳万歳」取材対応等
- ③1月30日(水) 9名 SF準備、東海大学生指導
- ④2月2日(土) 12名 炭材詰め、SF準備
- ⑤2月9日(土) 16名 シラカシ伐倒、本窯修理、SF準備
- ⑥2月13日(水) 8名 SF準備
- ⑦2月16日(土) 14名 ホダ木玉切・小屋搬入、本窯炭焼き、SF準備
運営会

2. 運営会<2月16日>報告

- ①シラカシ・シイの伐倒は1カ月に4本~6本を目安にする
- ②3月のチェーンソー保険の適用日は2日と16日
- ③来年度の役員については調整のうえ3月の運営会に提案する
- ④森の家は工事のため2月20日から3月1日まで休館になる

3. 3月度の主な活動報告

- ①3月2日(土) ミズキ伐倒、杉材皮むき、SF準備
- ②3月6日(水) SF準備
- ③3月9日(土) シラカシ伐倒(手切り)、ホダ木玉打ち、SF準備
- ④3月13日(水) SF準備
- ⑤3月16日(土) コナラ伐倒、製材、ログソール貸出
運営会
- ⑥3月20日(水) SF準備
- ⑦3月23日(土) 炭焼き、SF準備
- ⑧3月27日(水) SF準備
- ⑨3月30日(土) シラカシ(手切り)、SF準備

以上